

# コロナ 変異株

# 全世界からの入国停止

# 遺伝子解析を急げ

# 共産党・小池書記局長指摘

日本共産党の小池晃書記局長は1月12日、国会内で記者会見し、新型コロナウイルスの変異株が英国や南アフリカ、さらにブラジルから国内に入ってきているなど「一層事態は深刻になってきている」と指摘し、全世界からの入国を停止し、国内の変異株の広がりについて、遺伝子解析を急ぐべきだと強く求めました。



小池氏は、変異株が空港検疫をすり抜けて国内に入ってきているのは極めて重大だとして、「水際作戦と言いながら水漏れになっている」と批判。英国の変異株は感染力が最大で70%強いと言われているが、現時点で毒性が強いとかワクチンが効かないという報告はないとしつつ「感染力が強いということは患者が

増える。患者が増えれば重症者が増える。医療ひっ迫を加速することになる」として、ただちに全世界からの入国停止の措置を取るべきだと主張しました。あわせて、医療や検査の強化など、感染対策の抜本的強化が必要だと強調しました。

小池氏は、「菅首相は、市中で1例でも見つかった国からは入国を止めると言っているが市中で変異株の感染がみつかったからでは遅い」と批判。「市中で見つかれば、その国の中で一定変異株がまん延している可能性がある。そうってから入国を止める措置では、後手後手だと言わざるを得ない」と強調しました。

さらに小池氏は、国内での変異株のひろがりを知るために遺伝子解析を急ぐべきだと主張。厚生労働省が、遺伝子解析をするよう自治体に要請しているが、「実際は1割程度しか遺伝子解析ができていない」と指摘し、「日本国内で見つかった変異株が34例と言われているが、果たしてそういう水準なのか。もっと広がっている可能性がある」と指摘しました。

## 「小出し、後出し、右往左往だ」

### ——緊急事態宣言拡大 菅首相を批判

会見で小池氏は、菅首相が緊急事態宣言を拡大する考えを示したことについて問われ、「小出し、後出し、そして右往左往ということではないか」と厳しく批判しました。

## 3次補正予算案の抜本組み替えを

そのうえで「対象を広範囲に広げるのであれば、補償を抜本的に強化し、そのためにしっかり予算措置を取って進めていくことが必要」と指摘。政府の第3次補正予算案は緊急事態宣言再発出を想定していない段階で編成したものだとして、「根本的に見直して、これだけの感染の広がりに対応したものに中身を抜本的に組み替えていくことが必要だ」と主張しました。

コロナで、お困りの方は  
日本共産党にご相談ください。



党都副委員長・医師 谷川智行 衆議院議員 笠井亮 前衆議院議員 池内さおり 衆議院議員 宮本徹 山添浩吉良子事務所事務局長 坂井和歌子



ご意見・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590

2021年1月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。

発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

#比例は

# 日本共産党

コロナ  
変異株

# 全世界からの入国停止

## 遺伝子解析を急げ

### 共産党・小池書記局長指摘

日本共産党の小池晃書記局長は1月12日、国会内で記者会見し、新型コロナウイルスの変異株が英国や南アフリカ、さらにブラジルから国内に入ってきているなど「一層事態は深刻になってきている」と指摘し、全世界からの入国を停止し、国内の変異株の広がりについて、遺伝子解析を急ぐべきだと強く求めました。



小池氏は、変異株が空港検疫をすり抜けて国内に入ってきているのは極めて重大だとして、「水際作戦と言いながら水漏れになっている」と批判。英国の変異株は感染力が最大で70%強いと言われているが、現時点で毒性が強いとかワクチンが効かないという報告はないとしつつ「感染力が強いということは患者が

増える。患者が増えれば重症者が増える。医療ひっ迫を加速することになる」として、ただちに全世界からの入国停止の措置を取るべきだと主張しました。あわせて、医療や検査の強化など、感染対策の抜本的強化が必要だと強調しました。

小池氏は、「菅首相は、市中で1例でも見つかった国からは入国を止めると言っているが市中で変異株の感染がみつかったからでは遅い」と批判。「市中でみつければ、その国の中で一定変異株がまん延している可能性がある。そうってから入国を止める措置では、後手後手だと言わざるを得ない」と強調しました。

さらに小池氏は、国内での変異株のひろがりを知るために遺伝子解析を急ぐべきだと主張。厚生労働省が、遺伝子解析をするよう自治体に要請しているが、「実際は1割程度しか遺伝子解析ができていない」と指摘し、「日本国内で見つかった変異株が34例と言われているが、果たしてそういう水準なのか。もっと広がっている可能性がある」と指摘しました。

#### 「小出し、後出し、右往左往だ」

##### ——緊急事態宣言拡大 菅首相を批判

会見で小池氏は、菅首相が緊急事態宣言を拡大する考えを示したことについて問われ、「小出し、後出し、そして右往左往ということではないか」と厳しく批判しました。

#### 3次補正予算案の抜本組み替えを

そのうえで「対象を広範囲に広げるのであれば、補償を抜本的に強化し、そのためにしっかり予算措置を取って進めていくことが必要」と指摘。政府の第3次補正予算案は緊急事態宣言再発出を想定していない段階で編成したものだとして、「根本的に見直して、これだけの感染の広がりに対応したものに中身を抜本的に組み替えていくことが必要だ」と主張しました。

コロナで、お困りの方は  
日本共産党にご相談ください。

東京  
民報

ご意見・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590

2021年1月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。

発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党